

学校経営方針

小学校教育の目的は、こどもたち一人一人の能力を伸ばし、社会において自立的に生きる基礎を培い、将来の社会を担う人間を育成することです。日々の教育活動では、生命及び自他の尊重を基盤として、基礎的な学力の確実な定着とともに考える力の育成、思いやりや規範意識の育成、体力の向上、生活習慣の定着を図っていきます。今年度は「**勇気をもってチャレンジ**」を合言葉に、教育活動の工夫と改善を図り「**一人一人が認められ、みんなが明るく、学び合い、充実感・達成感を味わえる学校**」の実現に学校・地域・保護者と連携して取り組んでまいります。

学校経営の基本方針

1 変化の激しい時代を生き抜くこどもをはぐくむ学校

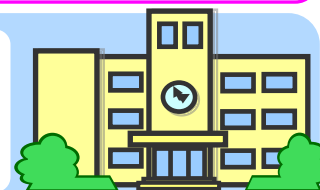
- 基礎学力の習得とともに、現行学習指導要領のキーワードである「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた学習を行います。
- 体験的な活動・学び合いを重視し、児童の実感的な理解の促進とともに、自他を肯定的に捉える意識の伸長を図ります。
- これまで経験したことのない課題を自ら設定し、協働しながら試行錯誤を重ね最善解を導き出すことで課題解決力をはぐくみます。
- 特別の教科道徳、特別活動等を通して、自らの存在の大切さ（自己肯定感）を自覚させるとともに、他者との望ましい人間関係形成能力を育みます。
- 「マイ・スクールスポーツ」（一校一取組）「マイ・クラススポーツ」（一学級一実践）を基に体を動かす機会を確保することで、体力の向上に努めます。
- 教職員が一体となった教育相談体制の充実を図り、スクールカウンセラーやサポートルーム、諸機関と連携し、児童の悩みを早期発見し、適切に解決します。

2 相手意識をもち、迅速な対応をする学校

- 学校ホームページの活用など経営方針や教育活動等の情報を積極的に発信することを通して、教育活動をリアルタイムで皆様にお知らせします。
- 日々の安全点検や、安全指導を充実させ、事故の予防を徹底するとともに、万が一の事故・災害の発生時には、児童の身体・生命の安全を第一に、迅速かつ適切な対応に努めます。
- 保護者の相談には相手意識をもって受け止め迅速に対応します。
- 保護者会や、PTA組織の活動などを活用し、保護者同士の交流や連携を推進するとともにこどもを育てる態勢を整えます。

【教育目標】人間尊重の精神に基づき、児童一人一人の個性や能力、創造力を最大限に伸ばすとともに、国際社会にたくましく生き、生涯にわたって学び続ける、人間性豊かで、調和のとれた児童の育成を目指して、次のような児童像を掲げ、教育活動を推進する。

- 考える子・・・基礎・基本を身に付け、主体的に自分の力で問題を解決し、未来を創る子
- 心豊かな子・・・思いやりの気持ちと協力する心をもち、自分を大切にし、未来を創る子
- たくましい子・・・様々なことに挑戦し、ねばり強く最後までやりとげ、心身を鍛えて未来を創る子



目指す児童像 「**勇気をもってチャレンジするこども**」

3 地域とともにこどもをはぐくむ学校

- 生活科、総合的な学習の時間をはじめ地域の自然や特徴を活用した学習を推進することにより、地域の理解をより一層深め、一体となってこどもをはぐくみます。
- 「スクールサポート大4」と連携しこどもたちに地域に対する感謝と愛情をはぐくみ、地域とともにある学校づくりを推進します。
- 地域自治会や関係機関と連携して地域の防災拠点としての機能を高め、地域住民の安心・安全の確保に努めます。
- 区独自教科「**おおたの未来づくり**」の実施に向けた準備をします。

4 組織力の高い学校

- 事案発生の際には、一人ではなく学年を基本単位として対応します。必要に応じて、主幹、管理職を加えて組織的に対応します。
- このような対応が円滑に行えるよう、情報の共有を徹底します。
- 教職員が、個性や能力、経験等を最大限に生かして職務に当たり、互いに高め合い、支え合うことのできる組織を作ります。
- 電話対応や保護者、地域、外部の方への対応では、**接遇マナー**を徹底します。
- 管理職は、教職員の悩みや苦労を共有し、必要とされる適切な指導・支援を行うことで、安心して働ける学校風土を醸成します。